

令和8年度 予算の主要な事業

ひとづくり



新生児応援給付金事業 1240万円

次代を担う児童の健やかな成長を願い、第1子目から給付金(新生児1人につき5万円)を支給することにより子育て世帯を支援します。

放課後児童健全育成事業 1億8784万円

児童の放課後における安全の確保・健全育成を図り、引き続き、ひとり親非課税世帯の保護者負担金の減免を実施します。

小学校・中学校施設整備事業 1億5728万円

小中学校の危険防止および安全な施設環境の維持を図ります。特に今年度は、長須小学校、七重小学校及び南中学校体育館大規模改造工事实施設計や各中学校体育館空調整備工事实施計画を行うとともに、児童および生徒の安全確保のため各小中学校防犯カメラ設置工事を行います。



学校給食事業 5億3977万円

物価高騰の影響を受ける保護者への経済的負担の軽減を図るため、市内小中学校の学校給食費を無償化することにより、子育て世帯への支援をするとともに、安全・安心で美味しい給食の提供に努めます。また、市外へ通学する児童生徒および、給食を喫食していない児童生徒に対し、市外通学児童生徒学校給食費等補助金を支給します。



暮らしづくり



高齢者等への公共交通利用料金助成事業

553万円

ひとり暮らしの高齢者や交通手段をもたない高齢者のみの世帯、障がい者への通院支援、運転免許証を返納した65歳以上の方への移動手段として、公共交通利用券1万5,000円分を交付します。

ひとり暮らし高齢者見守り事業 616万円

地域における見守り体制の拡充等により、ひとり暮らしの高齢者が安心して生き生きとした生活ができる環境づくりを推進します。今年度より、ひとり暮らし高齢者見守りサービスの助成を実施します。

母子保健事業 8008万円

各健診や相談等を通じて、妊産婦と子育て世帯が安心して出産や育児に臨めるよう周産期から就学前まで切れ目のない支援体制を整備します。今年度から妊婦健診に対する補助を14回から16回とし、相談体制等の更なる拡充を図ります。

都市づくり



公共交通運行事業

8778万円

公共交通の利便性向上と市内公共交通空白地域の解消を図るため、コミュニティバス「坂東号」およびデマンドタクシー「らくらく」を運行します。特に今年度は、コミュニティバスのルートを再編し、水海道ルートや観光周遊ルートなど新ルートを加えた7路線での運行を開始し、効率的で利便性の高い公共交通ネットワークの再構築を図ります。

